

# 中村 元 (なかむら・はじめ) 1912~1999

インド哲学・仏教学者 ~比較思想の開拓者 東洋学の巨人~

**出生** 1912年(大正元年)11月28日、島根県松江市殿町に、保険計理士の長男として出生。弟進は後に、日銀理事。浄土真宗信者の母の影響の下に育つ。

**履歴** 東京帝国大学文学部印度哲学梵文学科卒業(宇井伯寿に師事)(1936)。大学院終了後、文学部助教授就任、文学博士、日本学士院賞恩賜賞受賞(1943)。同大学教授、文学部長等を歴任、退官後、名誉教授。1970年より東方研究会を創立し、1973年東方学院に発展。1974年には、比較思想学会を設立、その長として活躍。日本学士院会員(1984)、文化勲章(1977)受賞など各種会員、受賞歴多数。スタンフォード大学客員教授(1951)等国际的な歴任、受賞も多数。仏教、思想、哲学に関する各種書籍、シリーズの監修多数。

**事績** 類稀な語学力(サンスクリット、パーリ、チベット語など)思考力、広範な知識を活かし、インド哲学、宗教諸派、論理学、歴史を研究、仏教においては、原始仏教から、大乘仏教諸思想を研究した。そして、広く洋の東西の宗教、思想を社会、政治、経済も含め比較研究する、比較思想の分野を創立した。

**評価** 不偏、在家の立場から、東洋思想の意義を説いた。インドの思想、宗教、歴史の研究では、世界的に見ても画期的に優れ、第一人者であった。主著『東洋人の思惟方法』は、海外でも評価が高く、各国に招聘されると共に、「比較思想」の分野を開拓する足がかりになった。「比較思想」としては、インド学、仏教中心の研究である為、東~南アジアやギリシアについて詳しく、キリスト、イスラム教世界などとの比較検討も行なったが、これらについては次代の研究に委ねられる所も大きいであろう。東大教授、東方学院院长として、後進の指導にも定評があった。

**代表作**

『東洋人の思惟方法』当初は2巻であったが、増補改訂が重ねられ、新しい選集では4巻からなる。東洋各地における、思想、宗教観の相違について論述、中村の名を世に知らしめた。

『初期ヴェーダーンタ哲学史』 学士院恩賜賞を受賞した折の代表作。『初期のヴェーダーンタ哲学』、『ブラフマ・スートラの哲学』、『ヴェーダーンタ哲学の発展』、『ことばの形而上学』の4巻よりなる。選集には収録されていない。

『仏教語大辞典』 3巻(上・下・別巻)。仏教語、その関連語、約4万5千語を収録。配列は、各語の最初の文字、漢字毎に五十音順。毎日文化賞特別賞受賞。仏教伝道協会伝道文化賞。選集未収録。

**キーワード**

インド学はエジプト学か 東大での最終講義でも語られた論点で、考古学と異なり、インド思想・哲学の研究は現在の各地の人々の生活に直結する、という相違点があることを力説した。思想を、人間の生活の場との結びつきにおいて理解することを主張した。生きる指針を示すのも学者の仕事 この命題を学者の使命とし、著作は、万人に理解できる、平易な言葉を旨として書かれた。また、学際的で、誰にでも開かれた研究を目指し、縄張り主義的な大学のあり方には批判的であった。亡くなる数ヶ月前迄、杖や車いすで、自ら「寺子屋」と称した、東京神田の東方学院に通って講義を続けた。

**備考** 戦時中は膨大な論文を、夫婦で奔走して空襲から守った。出版後に、気に入らない、と思った著作を自分で買い集めて人手に渡らないようにしたこともある。

**最期** 1999年(平成11年)10月10日、東京都杉並区久我山の自宅で、腎不全のため死去。享年86歳。



春秋社提供

## Great Works 40

中村元選集 32巻 別巻8巻 春秋社 1988~1999年 <121.9 / 171,171-2>

**解題** 膨大な著作、監修書の有る著者であり、本シリーズも「選集」である。各種論文を研究過程で徐々に結集させたものも多く、旧版の「中村元選集」(当館所蔵有、春秋社 1961~1977年 121.9 / 39)からのものについても、更に増補加筆、改訂が加えられたり、分冊、章立ての構成が変わっているものもある。下記の初出本は、書籍として出たもので、各巻の原型と考えられ得るもののみ(内容増補してあるものもある。)を挙げ、それ以外のものは、発行年と各巻の基本的内容を掲げた。

**内容**

- 1 インド人の思惟方法 - 東洋人の思惟方法
- 2 シナ人の思惟方法 - 東洋人の思惟方法 [以上2巻、みすず書房 1948年 インド人・シナ人の思惟方法]

- 3 日本人の思惟方法 - 東洋人の思惟方法
- 4 チベット人・韓国人の思惟方法 - 東洋人の思惟方法  
[以上2巻、みすず書房 1949年 日本人・チベット人の思惟方法]
- 5 インド史 [春秋社 1963年 中村元選集5巻(旧版)]
- 6 インド史 [日本評論社 1949年 社会構成史体系6-古代インドの統一国家,選集(旧版)5巻にも収録。]
- 7 インド史 [春秋社 1966年 中村元選集6巻(旧版)]
- 8 ヴェーダの思想 [1989年、『リグ・ヴェーダ』(ヴェーダ聖典)について、思想史的視点からの研究入門書。]
- 9 ウパニシャッドの思想 [1990年、梵我一如、絶対一元論のウパニシャッド哲学についての総合入門書。]
- 10 思想の自由とジャイナ教 [1991年、バラモン正教に抗した自由修業者とジャイナ教に関する総合入門書。]
- 11・12 ゴータマ・ブッダ - 原始仏教 ・ [法蔵館 1958年 ゴータマ・ブッダ - 釈尊伝 - ]
- 13 仏弟子の生涯 - 原始仏教 [岩波書店 1982年 仏弟子の告白、岩波書店 1982年 尼僧の告白(再編)]
- 14 原始仏教の成立 - 原始仏教 [春秋社 1969年 中村元選集12巻(旧版)]
- 15 原始仏教の思想 - 原始仏教 [春秋社 1970年 中村元選集13巻(旧版)]
- 16 原始仏教の思想 - 原始仏教 [春秋社 1971年 中村元選集14巻(旧版)]
- 17 原始仏教の生活倫理 - 原始仏教 [春秋社 1972年 中村元選集15巻(旧版)]
- 18 原始仏教の社会思想 - 原始仏教 [1993年、原始仏教を現代思想の諸項目に対比、照合させた総括論。]
- 19 インドと西洋の思想交流 [春秋社 1950年 インド的思惟 - ギリシア的思惟との対決]
- 20 原始仏教から大乘仏教へ - 大乘仏教 [1994年、伝統保守的仏教とその批判、大乘仏教への推移を論述。]
- 21 大乘仏教の思想 - 大乘仏教 [1995年、大乘仏教の興隆期と基本的な思想面での特徴について論述。]
- 22 空の論理 - 大乘仏教 [1995年、竜樹の主著『中論』を中心に、「空」の概念、思想について論述。]
- 23 仏教美術に生きる理想 - 大乘仏教 [1995年、インド、ガンダーラの仏教美術とその思想的意味を論述。]
- 24 ヨーガとサンキヤの思想 - インド六派哲学 [1996年、精神と物質の原理を説いた2学派を論述。]
- 25 ニヤヤとヴァイシエーシカ思想 - インド六派哲学 [1996年、インド論理学、合理思想を論述。]
- 26 ミマンサーと文法学の思想 - インド六派哲学 [1995年、正統バラモンの奉ずる、両学派を論述。]
- 27 ヴェーダ・ンタ思想の展開 - インド六派哲学 [1996年、この思想の研究の総括、新たな成果を論述。]
- 28・29 インドの哲学体系 ・ 『全哲学綱要』訳注 ・ [1994・5年、哲学者マータヴァの著書の邦訳。]
- 30 ヒンドゥー教と叙事詩 山川出版社 1979年 世界宗教史叢書6-ヒンドゥー教史(30巻の第一編に相当)
- 31 近代インドの思想 [1996年、イスラム流入後のインドの歴史、思想・哲学諸派、シク教などについて解説。]
- 32 現代インドの思想 [1997年、欧米進出後のインドの思想、歴史、ガンジー、タゴールら代表的人物を論述。]
- 別巻1 古代思想 - 世界思想史 [春秋社 1974年 中村元選集17巻(旧版)]
- 別巻2 普遍思想 - 世界思想史 [春秋社 1975年・1976年 中村元選集18・19巻(旧版)]
- 別巻3 中世思想 - 世界思想史 [春秋社 1976年 中村元選集20・21巻(旧版)]
- 別巻4 近代思想 - 世界思想史 [春秋社 1977年 中村元選集22・23巻(旧版)]
- 別巻5 東西文化の交流 - 日本の思想 [春秋社 1965年 中村元選集9巻(旧版)]
- 別巻6 聖徳太子 - 日本の思想 [中央公論社 1970年 日本の名著2-聖徳太子]
- 別巻7 近世日本の批判的精神 - 日本の思想 [三省堂 1949年 近世日本の批判的精神の一考察]
- 別巻8 日本宗教の近代性 - 日本の思想 [春秋社 1964年 中村元選集8巻(旧版)]

## 参考文献 ~この人をもっと知るために~

<図書>

- 📖 学問の開拓 / 中村元著 [自伝、選集には未収録]  
佼成出版社 1986年 281p <120U / 19> 資料番号 12300349
- 📖 中村元の世界 / 峰島旭雄ほか著  
青土社 1985年 386p <121.9S / 148> 資料番号 12301578

<雑誌論文>

- 📖 追悼 中村元先生を偲ぶ / 高崎直道著  
東方学(東方学会) 通号99 [2000.1] <Z220 / 81>
- 📖 総特集 中村元と現代(宗教を研究するということ) / 橋爪大三郎著他  
春秋(春秋社) 通号400 [1998.7] <Z051 / 100>
- 📖 中村元 - 世界的学究はなにゆえに哲学者であるか / 峰島旭雄著  
理想(理想社) 通号646 [1990.7] <Z105 / 8>
- 📖 中村元 - 東洋的なものと東洋を超えるもの(インド哲学の根本) / 前田専学著他  
春秋(春秋社) 通号301 [1988.7,8] <Z051 / 100>